

なければ道德といふものは無い。然るに服従を非常に罪惡の如く言うて、ヤ忠孝道德は屈從道德ぢやとか、舊弊道德ぢやとか、ワイ／＼言つて居る。權威と慈愛とに遵へといふ事が即ち天道であるから、どうしても宇宙法に繋がらなければならぬ。

端を夫婦に發して峻として天を極む。

と孔子は言うて居る。夫婦間の關係も段々推して行くとやはり天則に則つて、即ち夫は天であり妻は地である、天地位して萬物育するのである、天ありと雖も地なければ一草一木も生じない。故に天皇を乾德に比し、皇后を坤德に比し、乾坤天地の德を以て夫婦に象るので、孔子は『端を夫婦に發して峻として天を極む』と云うて居るのである、道德は宇宙法を離れては根據が淺くなるのであります。

モウ一つは道德の側でありまして、是は孟子が非常に力説して、即ち性善を確立せざる限りには、道德の基準が立たぬと論じました。又佛敎で申しても佛性の有無が喧ましい問題となつて、佛性を備へて居ることを説かない敎はこれを小乘と稱して居り

ます。今の教育家はこの明德と云ひ佛性と云ふをどう考へてお居てになりますか、徳器を成就すると言つた所が、成就すべき根本を明かにしなければ成就しないぢやありませんか、成就するといふ字の講釋をするだけならば、何でもない話である。どうしたら人間が徳器を成就し得られるかといへば、人間の本性を明かにして、茲に佛敎で申せば明德を明かにしなければならぬ、佛敎で申せば佛性を開かなければならぬのでありませす、我國で申せば即ち和魂の發揮に努めなければならぬのである。敬神の觀念と和魂を磨くことの爲めに、鏡を向ふに置いて、鏡の如く汝の心を磨けよといふが、我が惟神の敎である。學校の教育に於ては、汝の心を鏡の如くせよといふ意味を教育勅語の何處から御紹介になつて居りますか。軍人への勅諭には、誠心を開かなければ克く忠に等の精神も役立たぬと仰せられて居ります。軍人への勅諭の五箇條は第一が忠節である、忠節とか武勇といふやうな事を、今の學校では盛んに説かれて居るが、その根本に一つの誠心が無かつたならば、五箇條は役に立たぬとある。『一つの誠